

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	イタチガ沢最終処分場整備事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	水道環境部	課等名	環境課		包含する細々目	1	4	2	2	11	1		
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり												
施策	56 廃棄物の減量と適正処理												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		済み							
		事業期間	13	年度～	22	年度							
												廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
												関連計画条例等	

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	イタチガ沢最終処分場	対象の大きさを表す対象指標名と単位	埋立ごみ量(t/年)	対象指標の数値				
					現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了した年度とする		
					3320	3400			
					現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	適正に整備される	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	単年度の埋立ごみ量(t/年)	成果指標の数値(実績・目標)				
					18目標	3300	最終目標		
					18実績	3302	19目標	3076	↑
					23目標		23実績		最終目標達成年度
					18目標		最終目標		
				18実績		19目標		↑	
				23目標		23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	イタチガ沢最終処分場を安定した状態に保つための整備を行う 幹線市道(集落間の相互連絡の主たる道路)2-69号線萩の平線の拡幅改良工事ならびに周辺関連整備を行う 処分場終了閉鎖に伴う周辺関連整備を行う <参考>細々目名:最終処分場整備費	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	最終処分場の整備(覆土工事・場内整備)を行う 市道萩の平線の拡幅改良工事ならび周辺整備を行う	活動量を表す名称・単位	道路改良延長	活動量の値	112m
		18年度の実績						
		19年度計画		最終処分場の整備(覆土工事・場内整備)を行う 市道萩の平線の拡幅改良工事ならび周辺整備を行う				

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
一般財源	9,400	8,000	
事業費計(A)	9,400	8,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 100	19年度 100
	臨時職員等所要時間	50	50
	人件費計(B)	411	411
	トータルコストA+B	9,811	8,411

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	周辺の環境が保全され、ごみが適正処理される。	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	埋立ごみ全体・埋立以外の量/全体埋立ごみ(%)	上位成果指標の数値				
					現状値		19実績		
						20実績	21実績		
						22実績	23目標		
						現状値		19実績	
						20実績	21実績		
					22実績	23目標			

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
旧毛呂窪処分場が昭和63年3月に閉鎖され、当処分場が昭和63年3月供用開始された。埋立ごみの適正処理のため、管理型処分場として開設した。	・平成18年度より3ヶ年の計画で、新処分場の建設に着手した。 ・平成21年度中に移行する予定 ・地元要望について地元対策委員会が跡地利用を含め検討中である。	・処分場地元住民にはごみの減量を求められている。 ・市民も処分場の大切さをよく理解している。 ・次の処分場を心配している。

## 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 統合不可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

## 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 跡地利用計画は、提示案をもとに早期決定にむけて、対策委員会と協議を進めます。 新処分場への引き継ぎがスムーズに行えるよう、地元関係者との協議を進めます。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	開設当時の地元との協定の実行 環境整備

### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	